

第38回全国交流集会 IN ヒロシマ

現地実行委員会 連絡先

住所 広島市東区光町2丁目8-1-203 村上事務所

TEL080-1903-8685(阿部)

FAX 082-262-5390

テーマ くらしを結び まちを結び 心を結ぶ

日程 2012年11月24日(土)~26日(月)

会場 広島市まちづくり市民交流プラザ

住所 広島市中央区袋町6-36

TEL 082-545-3911

参加費 県外2,000円 現地1,000円

その他 現地視察参加費 (2,000円)

懇親会参加費 (5,000円)

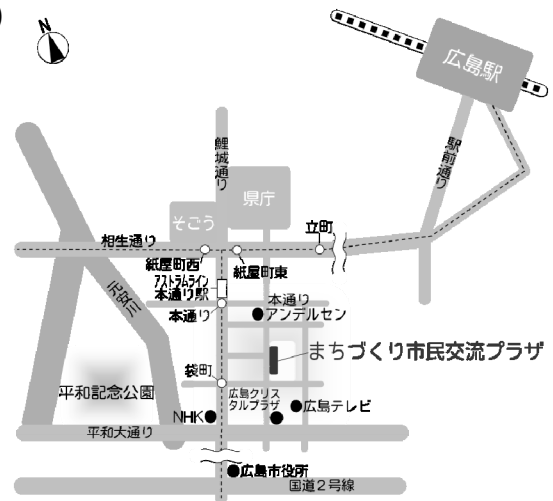
26日(月)は当日実費負担です

宿泊 ホテル法華クラブ広島

シングル・1泊朝食付 24日(土) 8,400円

25日(日) 7,350円

広島市中区中町7-7 TEL 082-248-3371



参加申込み

10月31日(水) 必着でお願いします。(同日、全国規模の集会在広島で開催されるため)

郵送 第38回 道路住民運動全国交流集会実行委員会事務局

〒732-0052 広島市東区光町2-8-1-203 村上事務所気付

Fax 082-262-5390

e-mail atuko@kyodo-support.com

振込み先 参加行事の合計金額を **11月16日(金)** までにお振り込みください。

振込銀行 郵貯銀行

記号15120 番号34986891 (郵便局から振込みの場合)

店名五一八 店番 518 普通3498689

(郵便局以外から振込みの場合)

口座名義 阿部京子

各地からの報告を受け付けます

下記の書式で報告書を作成して11月9日までにお送り下さい。製本して受付にてお配りします。間に合わない団体は当日各自印刷してお持ちください。

- 1、道路の概要や年間の活動を、A4・1枚裏表でまとめる
- 2、報告書は活動を簡潔にまとめてください。また、冒頭に下の例を参考にして、報告団体名等を記入してください。

(例) 対象路線:			
団体名			
代表者名			
住所	〒		
TEL/FAX		e-mail	

24日(土) 現地視察 スケジュール

12:50 広島駅新幹線口集合
13:10 現地見学出発 29人乗りマイクロバス

(コース)

広島駅新幹線口～広島高速5号線『二葉山トンネル』西坑口周辺および牛田東地区トンネル直上住宅団地一帯～『二葉山トンネル』東坑口予定地～同1号線『福木トンネル』地盤沈下現場～同3号線(中区吉島:広島南道路建設現場)一帯～国道2号線高架道路延伸予定地一帯(西区観音)～市民交流プラザ着(中区袋町) 15:50

24日(土) 交流集会 第1日目 16:30～19:00

開会あいさつ(現地実行委員長)	16:30～16:38
映像で見る広島のたたかい(映像による)	16:40～17:10
現地報告(広島市域)	17:15～18:20
1. 国道2号線広島市内「高架延伸」反対運動 報告者 足立 修二	
2. 広島高速1号線「福木トンネル」地盤沈下被害補償運動 報告者 那須 幸夫	
3. 広島高速5号線「二葉山トンネル」建設反対運動 報告者 越智 秀二	
第1日目終了	18:20
懇親会およびホテルへご案内	18:30

懇親会 18:45～21:00(会場は宿泊ホテルと同一)

25日(日) 交流集会 第2日目(午前) 9:30～11:30

基調報告	橋本良仁(道路全国連事務局長)	9:30～10:00
特別報告	鈴木辰夫(靱の自然と環境を守る会代表)	10:00～10:30
	高橋善信(同事務局長)	
記念講演	関島保雄(高尾山天狗裁判弁護団事務局長)	10:30～11:30
	「高尾山天狗裁判から見えてきたもの」	

————— 昼食休憩 —————

(注) 法華クラブ 1F バイキング 1,200円

昼休みに旧袋町国民学校校舎見学(詳細は別紙)

ガイド:高橋信雄さん(原爆遺蹟保存運動懇談会副座長)

食事前グループ・食事後グループに分かれて見学。所要時間30分

25日(日) 交流集会 第2日目(午後)

13:00～16:00

全国のたたかいの報告と質疑

報告時間(15分) 質問(5分)

1. 福山バイパス(OK)
2. 北海道の北見道路(ももんが訴訟)(OK)
3. 横浜環状南線(横浜連協)(OK)
4. 東京の都市計画道路(OK)

————— 休憩(10分) —————

5. 新名神(大阪)(OK)
6. 名古屋二環
7. 東京外かん道(千葉)
8. 岩国大竹道路山手トンネル対策連絡協議会(広島)(OK)

大会アピール採択

16:00～16:10

次回開催地引き継ぎ

16:10～16:20

閉会のあいさつ(現地副実行委員長)

16:20～16:30

26日(月) 交流集会 第3日目(自由参加)

3組に分かれて要請行動

広島高速道路公社理事長要請行動

広島市長要請行動

広島県知事要請行動

要請行動終了後、10時30分、原爆ドーム前集合

広島市内被爆建物見学ツアー

ガイド：高橋信雄さん(原爆遺跡保存運動懇談会副座長)

原爆ドーム・元大正屋呉服店～島外科病院跡(爆心地)～

広島城内地下指令室～京橋(京橋川河岸屋外レストランで昼食)～

比治山：多聞院・頼山陽記念館～広島被服廠～広島東照宮～

広島駅新幹線口で解散

広島城より、自家用車に分乗。参加人数により車手配。

費用は、駐車場代・ガソリン代を各自負担

解散予定時間 15時 広島駅新幹線口

旧袋町国民学校 被爆建物見学・昼休みミニツアー

旧袋町国民学校は被爆した後も現役校舎として使用されて来ました。
ご案内する袋町小学校『平和資料館』（築75年）は建替前の西校舎を改装・保存したものです。

この校舎は1937年、当時としては大変近代的な鉄筋コンクリートの建物（地下1階地上3階建・水洗トイレ・ダストシュート等を備える）として完成しました。

1945年8月6日に被爆（爆心地から南東に500m）しました。原爆の凄まじい爆風と高熱により外郭のみを残し廃墟に。

しかし、数日後には、被爆者の避難場所・救護所となるとともに、児童・教職員の安否や地域の住民等の安否を尋ねる場となりました。

戦後は学校も復旧し校舎も改修され「西校舎」と呼ばれ多くの子ども達が学びました。

しかし老朽化が進んだため『平和資料館』として保存された一階と地下室の一部を残し、2002年『広島市まちづくり市民交流プラザ』等と合築施設として生まれ変わりました。

ここには、被爆当日に書き残された被爆者たちの『伝言』が当時のまま保存されています。

また、広島電鉄の市内線には1942年製造の被爆車両651と652（車齢70年）が現役で使われています。

県外から参加される皆さんには、是非、26日に実施する『被爆建物見学ツアー』と併せ、67年前の広島“あの時”を実感して頂きたいと考えています。